

令和5年度 学校自己評価 (2学期考察)

新温泉町立浜坂南小学校

達成状況評価→ A:よくできた B:できた C:あまりできなかった D:できなかった

※A(4pt),B(3pt),C(2pt),D(1pt)として集計、平均を算出。3.0以上を成果、2.5以下を課題(太字斜体二重下線)、その間を改善の余地あり(斜体下線)と捉える。

領域	観点	項目	評価①	評価②	評価③	今後に向けた取組(重点事項)	
学校運営	学校経営方針	1 学校教育目標に向けて具体的に実践した。	3.2	3.2			
		2 「元気なあいさつをかわす子」が育っている。	3.2	<u>2.9</u>		・進んであいさつができる児童を表彰するような取組を検討する【生指】	
		3 「やる気をもって学ぶ子」が育っている。	3.3	3.3			
		4 「思いやりの心を持つ子」が育っている。	3.4	3.2			
	組織運営	5 勤務時間の適正化が図られている。(定時退勤日の取組、勤務の割り振り等)		<u>2.8</u>	<u>2.8</u>		・「発達支持的生徒指導」「課題未然防止教育」を充実させる。【全員】 ・行事の精選を実現する。【各担当・学校教育改革】 ・学級経営業務、授業準備(教材研究等)、学級事務(添削等)、分掌事務等、業務内容を精選、順位付けを意識する。【継続:全員】 ・SSSの業務内容を整理する。【継続:労働安全衛生委員会】 ・計画的年休10日取得を目標とする。【継続:全員】 ・教室での業務は原則として19時30分までとする。【継続:全員】
			6 職員会議では共通理解が図られ、効率的に行われている。(業務・会議の効率化等)	<u>2.7</u>	<u>2.8</u>		・事前調整(関係職員とのコミュニケーション)、1週間前決裁、3日前掲示、当日要点提案の約束。【提案者】 ・議事進行のタイムマネジメントを徹底する。【継続:司会者】 ・掲示板・ローカルメールで処理できる案件は職員会議には上程しない。【継続:全員】 ・共通理解事項、メ切等を順守する。場合によりマインド通知で確認する。【全員】 ・1/5(金)pm担任団打ち合わせ(学級経営に関する最低限の共通理解)を行う。【担任団】
		7 校務分掌は適切に機能している。	<u>2.9</u>	3.1		・担当内での事前調整を徹底する。【全員】	
		8 教職員相互の協力・協働・相談等に努めている。	3.2	3.1		・時間割(=教育課程)を変更する場合は、必ず前日までに関係者(教科担当、SA、補助員等)と調整する。【継続:担任】 ・報告、連絡、相談を徹底する。【継続:全員】 ・職員室での作業を心掛ける。【全員】	
		9 公務員としての自覚を持ち、服務規律の順守、資質向上等を図っている。	3.4	3.3			
		10 PTA(学年行事含む)は、適切に機能し、運営されている。	3.5	3.5			

	研修	11 校内研修は適切に推進している。	3.6	3.5		
		12 研修テーマを意識し、主体的に研修に努めている。	3.1	3.3		・公開授業週間の取組を充実させる。【継続：研修部】
		13 研修の場と時間は、確保されている。	3.5	3.5		
	生徒指導	14 学級経営目標に向けて、具体的に実践している。	3.3	3.5		
		15 児童理解をもとに、共通理解を図りながら適切な指導をしている。	3.3	3.2		
		16 基本的生活習慣が身についている。	2.9	2.9		・生活アンケートや保護者アンケートの結果を還元し、家庭の協力を求める。【学校教育改革・生指】
	施設・設備の管理	17 いじめ、不登校等、家庭・地域と連携を密にして組織的に未然防止、早期発見、早期対応に努めている。	3.4	3.3		・「発達支持的生徒指導」「課題未然防止教育」を充実させるとともに、「課題早期発見対応」を心掛ける。（生徒指導提要より）【全員】
18 安全点検は、確実に行われている。		3.6	3.5			
19 教材・教具は整備され、活用されている。		2.9	2.8		・物品の使用ルールの整備を検討する。【事務・担当】	
20 学級園は整備され、活用されている。		2.9	3.2			
21 施設・設備は美化が図られ、適切に管理されている。		3.3	3.0		・安全点検と連動し、随時教育委員会に報告する。【教頭・事務】	
22 適正な予算（学校、学級）運営がなされている。		3.4	3.3			
23 公文書は適正に管理されている。		3.4	3.3		・古いデータ、重複しているデータを削除し、最終データのみをフォルダに残しておく。【全員】 ・児童用のデータも整理する。【情報・担任】	
教育課程	学習指導	24 教育課程は確実に履修されている。（授業時数、授業時間の確保を含む）	3.2	3.2		・授業に対するタイムマネジメントを意識する。【授業者】 ・チャイムの導入を検討する。【継続：学校教育改革】
		25 「新温泉授業スタンダード5」を意識した授業改善に努めている。	3.0	3.3		
		26 指導と評価の一体化により、児童のつまずきの解消を図っている。	3.3	3.2		
		27 家庭と連携し基礎・基本の確実な定着を図っている。（家庭学習の取組等）	3.2	3.1		・宿題の在り方、出し方について、抜本的に見直す。【研修部】
	様々な教育活動	28 道徳教育では、「道徳の時間」を要として、創意工夫した指導計画を作成し、児童、家庭、地域の実態を考慮した指導の充実を図っている。	2.8	3.0		・評価方法について整理する。【道徳担当・研修部】
		29 外国語・外国語活動により、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成している。	3.7	3.5		
		30 人権教育では、自他に対する肯定的な態度と共生社会の実現に主体的に取り組む実践力を育成するよう努めている。	3.0	3.2		
		31 特別活動では、よりよい学校生活づくりに参画する気持ち、自主的・実践的な態度を育成している。（学活、委員会、クラブ、代表委員会、集会活動等）	3.5	3.5		
		32 特別支援教育～一人一人の教育的ニーズを把握し、きめ細かく適切な支援を行っている。（担任、養教、専科、SA、補助員の連携等を含む）	3.5	3.0		・問8同様 ・児童理解の会、生活指導の会の在り方について整理を行う。【支援・生指】

		33	特別支援教育～コーディネーターを中心として、校内及び関係機関や保護者等との連絡調整を図っている。	3.4	3.3		
		34	特別支援教育～通級による指導を中心として、支援を要する児童が安定した学校生活を行えるよう実践している。	3.5	3.6		
		35	保健指導・健康教育は、適切に行われている。（性教育、心のケア、アレルギー対応等を含む）	3.4	3.4		
		36	安全教育は、職員が危機意識を持ち、児童が自らの命を守るために主体的に行動する態度を育成している。	3.5	3.3		
		37	情報教育では、ICTを効果的に活用し、情報活用能力及び情報モラルの育成を図っている。（タブレット活用、プログラミング教育を含む）	2.8	3.0		・ひょうごGIGAワークブックの具体的な活用方法を作成する。 【情報・担任】 ・一日一回は必ずタブレットを活用する。【継続：授業者】
		38	国際理解教育を通して、コミュニケーション能力、主体性や創造性、チャレンジ精神、国際的な共生の心の育成図っている。	3.2	3.3		
		39	福祉教育を通して、思いやりや共助の心、ボランティア精神等の育成を図っている。	3.4	3.4		
		40	防災教育では、副読本を活用したり各種訓練を実施したりし、様々な災害から自他の命を守る能力を高めている。	3.4	3.6		
		41	体験活動を通して、自己認識や自尊感情を高め、人間としての在り方や生き方を考えさせている。	3.4	3.5		
		42	環境教育では、地域教材や外部講師等を活用し、環境問題や環境保全等に対する理解の促進を図っている。	3.5	3.7		
		43	読書指導により、豊かな人間形成や情操を育てている。	3.5	3.2		・図書管理システムの導入を要望する。【管理職】 ・読書カードを工夫する。【図書】
		44	学校給食を「生きた教材」として活用した給食指導を行い、組織的・計画的・継続的に食育を推進している。	3.2	3.2		・給食指導について再度共通理解（手順、約束事等）を図る。 【継続：給食・担任】
		45	清掃指導では、環境衛生への意識を高め、自主的に身辺を美化しようとする態度を育成している。	3.3	3.3		
		46	総合的な学習の時間では、課題探求型の学習を展開し、主体的・協働的に取り組むとともに、積極的に社会に参画しようとする態度を育成している。	3.3	3.5		
主な行事	1学期	47	儀式的行事は、適切に行われた。（始業式、終業式）	3.7	3.6		
		48	文化的行事は、適切に行われた。（学習発表会）	—	3.3		・学習発表会の在り方を抜本的に見直す。【文化・学校教育改革】
		49	健康安全的行事は、適切に行われた。（健康診断関係、安全点検）	3.5	3.5		
		50	体育的行事は、適切に行われた。（運動会）	3.6	3.6		
		51	集団宿泊・遠足的行事は、適切に行われた。（遠足）	3.7	3.6		

		52 勤労生産・奉仕的行事は、適切に行われた。(学校園、大掃除)	3.3	3.4		<ul style="list-style-type: none"> ・学級園の運営も教育活動の一つという認識で、活動の整理、精選を行う。【勤労生産・学校教育改革】 ・グラウンドの草取り活動について再確認する。【清掃】
家庭・地域	家庭・地域との連携	53 登下校	3.0	2.8		<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアを募集する。【継続：教頭】 ・学校運営協議会上程する。【継続：教頭】 ・課題のある登校班について事前指導、定期的な声掛けを行っていく。【地区担当・担任】
		54 家庭訪問	3.6	3.6		
		55 参観日	3.4	3.6		
		56 懇談会	3.5	3.7		
		57 人材活用	3.2	3.3		
		58 コミュニティ・スクール(学校運営協議会を含む)	3.3	3.3		<ul style="list-style-type: none"> ・管理職以外の教職員の学校運営協議会への参画を検討する。【学校教育改革】
		59 外部評価	—	3.5		
		60 学校便り・HP	3.5	3.6		
その他		自由意見				<ul style="list-style-type: none"> ・印刷機の修繕要望を上げる。【事務】 ・通知表の取り扱い、内容について見直し検討する。【研修・学校教育改革】 ・給食着を共用白衣から個人エプロンに変更する方向で検討する。【給食】 ・全校生の前で表彰受けたり発表したりする場合は、事前練習(指導)を行っておく。【担当・担任】 ・有事の報連相は重複しても当事者全員が行う。【全員】